

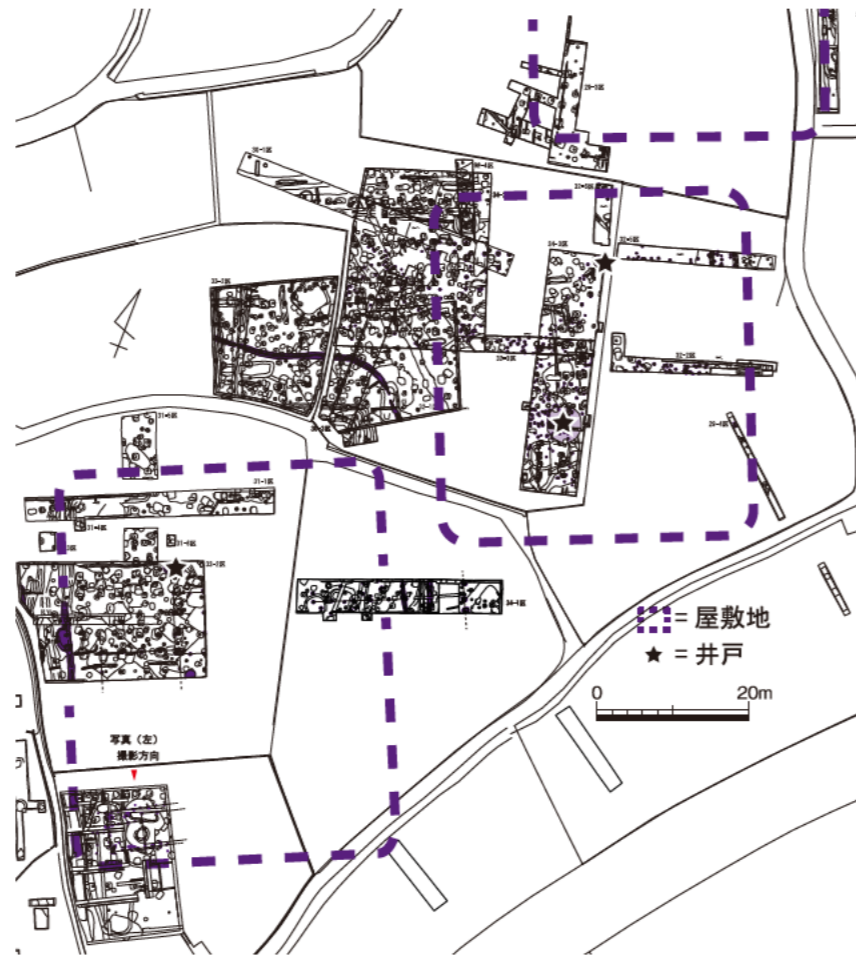
### 3 最末期の国府 一区画施設廃絶後の姿

平安時代の終わり頃（11世紀前葉）に約200年間以上継続した区画施設や規格的に配置された大型建物は姿を消し、小さな柱穴で構成される中小規模の建物群が出現します。建物は40～50m程度の広がりを持つ屋敷地内にあったと考えられ、開法寺東方地区では3つの屋敷地の存在が確認できます。



#### ▲ 国府最末期の建物（検出状況 北から）

2棟の建物が重複しています。柱穴はいずれも小さく、建物は間仕切りのある床構造であったと推測できます。



▲ 国府最末期の建物配置

### 4 正方位主軸ないし正方位主軸基調の建物群

開法寺東方地区では、飛鳥時代末～奈良時代の初め頃（7世紀末～8世紀初頭）の建物が確認できます。これらの建物群は、真北ないし真北からわずかに振れた主軸方位の建物で、この時期以降の建物とは主軸方位が異なります。その性格は検討中ですが、初期の官衙（役所）と考えられます。35-1区ではこの時期の建物や柵列が確認でき、建物群は広範囲に展開していたことが明らかになりました。



#### ▲ 正方位主軸基調の建物群（南から）

一部の検出に留まりますが、真北からやや振れた方位の柱穴が直角に並びます。



▲ 正方位建物群（■）と正方位基調の建物群（■）の分布

香川県坂出市府中町所在

## 讃岐国府跡の発掘調査

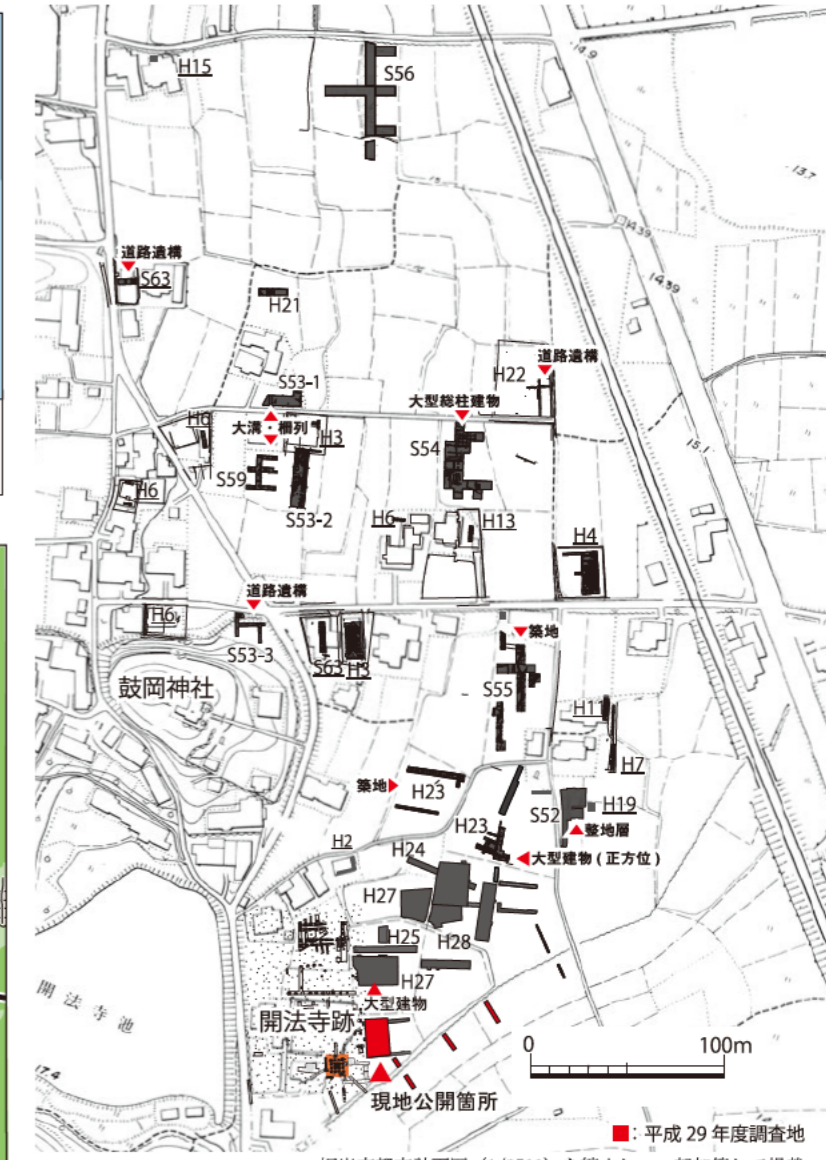
平成30年2月10日 香川県埋蔵文化財センター



▲ 讃岐国府の位置



▲ 讃岐国府周辺の歴史的環境



▲ 讃岐国府跡における発掘調査地点と代表的な検出遺構

### 1 讃岐国府とは

国府とは、奈良時代（約1300年前）の古代国家の成立とともに、地方統治の中心として国ごとに置かれた役所で、現在の都道府県庁のような施設です。讃岐国府は、奈良時代から鎌倉時代（約700年前）にかけて機能し、菅原道真（845～903年）が国府の長官である讃岐守を務め、崇徳上皇（1119～1164）が晩年を過ごしたことで有名です。

国府は、都や国内の郡衙との連絡がとれるように交通の要衝に設置される事例が多く、讃岐国府も付近に官道の南海道が東西に通じ、瀬戸内海と綾川を介して約4kmで繋がるなど、陸・水上交通の接点となる場所に営まれています。また、周辺に建立された讃岐国分寺・国分尼寺などとともに、讃岐国の中心となる地域を形成していました。

政庁 せいちょう（国庁 こくちょう）…国府の中でも中枢となる施設で、儀式や政務の場

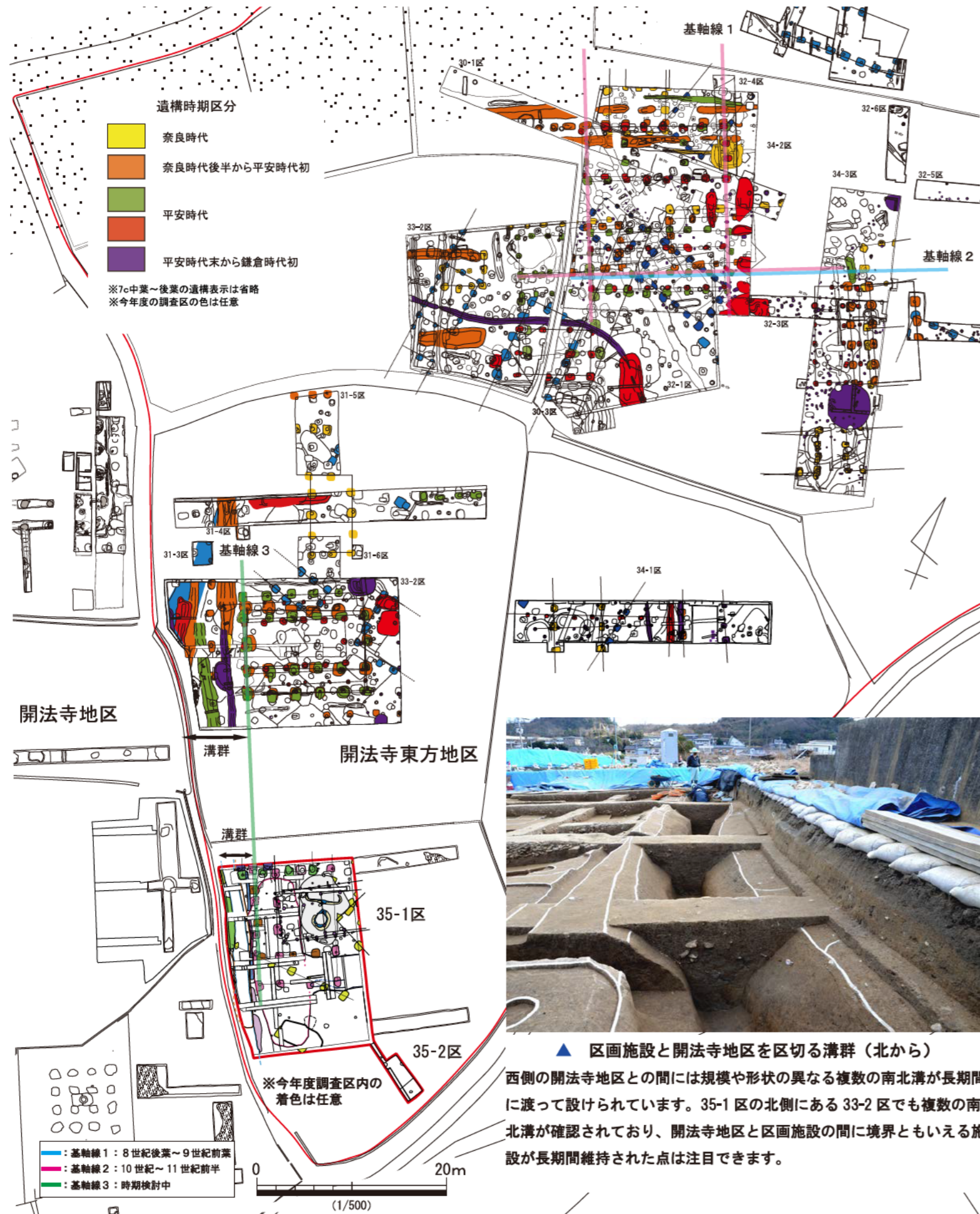
国衙 こくが…国庁や行政実務を行う曹司などの諸施設群の総称

国府 こくふ…国衙や国司の宿舎である国司館、市などが営まれた地区全体の総称



## 2 建物の分布

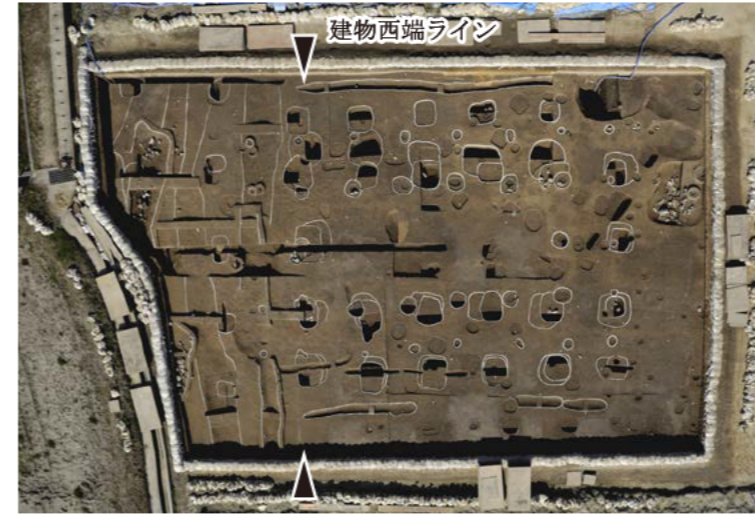
開法寺東方地区では、昨年度までの調査で区画施設の存在が明らかになるとともに、区画施設内に建物が規則的に配置されていることが判明しました。今年度は想定する区画施設の南西隅の一角を調査したことで、区画施設の全体像が見えてきました。



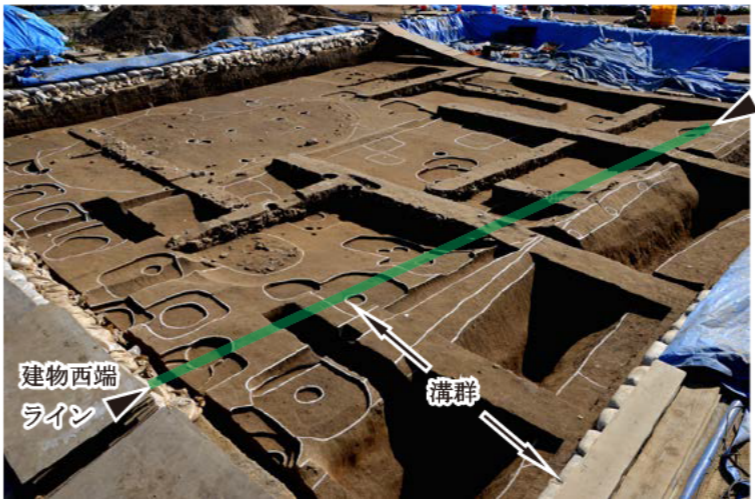
▲ 主な建物・溝の分布（赤枠が今年度調査区）



▲ 区画施設と開法寺地区を区切る溝群（北から）  
西側の開法寺地区との間には規模や形状の異なる複数の南北溝が長期間に渡って設けられています。35-1区の北側にある33-2区でも複数の南北溝が確認されており、開法寺地区と区画施設の間境界ともいえる施設が長期間維持された点は注目できます。



▲ 33-2区の建物と溝群（平成27年度調査区）  
約200年間以上もの長期間に渡って維持された超大型建物があり、建物の西側にはほぼ同一箇所に南北方向の溝が繰り返し設けられています。



▲ 35-1区の建物と溝群（北西から）  
南北方向の大型建物が複数棟重なり、ほぼ同一地点で建て替えが行われた可能性があります。さらに、建物の西側にはほぼ同一箇所に南北方向の溝が繰り返し設けられています。

▲ 35-1区の建物と溝群（北西から）



▲ 33-2区と35-1区の建物と溝群の分布  
両調査区にある建物の西端ラインは直線的に揃えられており（基軸線3）、区画施設内の建物が規格的に配置されたことが分かります。さらに、開法寺地区との境の溝群も連続するものと考えられます。

### ◇開法寺東方地区にある区画施設内の建物配置◇

33-2区と35-1区で確認できるような規格的な建物配置は、34-2区と34-3区でもみられます。建物の端を基軸線に沿って直線的に揃え、かつL字形にも配置されています。開法寺東方地区の区画施設内にある主要な建物はこうした高い規格性に基づき配置されており、官衙的な（役所的な）建物配置と評価することができます。